

天気がよくて、カラッと晴れた日にしましましょう。

## 五月人形の正しいしまいかた

### 兜のしまいかた



- ① 付属品を包む**  
食形は2枚が直接触れないように、柔らかい薄紙等で包みます。足置も同様に薄紙等に包んで、箱にしまします。  
※足置が無い兜もあります。



- ② 金属部品を包む**  
吹き返し、層底を柔らかい薄紙等で包みます。金属部分は直接手を触れないように注意してください。



- ③ 兜をしまう**  
保護のため、額に布または紙を敷き、兜を上の写真のようにしまします。



- ④ 保護布(紙)で包む**  
保護用の布または紙を四方から包み置きます。上部および空間には緩く丸めたパッキンを入るとよいでしょう。

### 鎧のしまいかた



- ① 付属品を包む**  
足羽、鞍馬などの足置は柔らかい薄紙等で包み、毛音などは箱に入れ、付属箱にしまします。付属箱は段ボールの底にしまします。  
※付属箱が無い場合もあります。  
※鞍馬・毛音・足羽・足置がつかないタイプもあります。



- ② 兜、胴楯を包む**  
兜は柔らかい薄紙等に包み、胴楯は薄紙またはビニール袋に包みます。



- ③ 胴をしまう**  
保護のため額に布または紙を敷き、金属部分は柔らかい薄紙等で包み、芯木を付けたまま箱を上写真のようにしまします。  
※芯木を外してしまうタイプもあります。



- ④ 兜をしまう**  
兜を左側の空いた箇所にし、胴楯は付属箱の上に置きます。  
※胴楯は付属箱に入る場合もあります。



- ⑤ 保護布(紙)で包む**  
保護用の布または紙を四方から包み置きます。



- ⑥ 額に蓋をする**  
額の隅々の空いた部分に上質紙などを丸めてパッキングし(あまり強く押さないよう気を付けて下さい) 額の蓋を上質紙で包み、額に蓋をします。



- ⑦ 段ボール箱に入れる**  
付属箱をダンボール箱の底に入れ、上から蓋をいれ、しっかり蓋をします。  
保存は、直射日光が当たらず、湿気の無い、風通しの良い場所に置きます。  
※付属箱がない場合もあります。



### しまいかた ワンポイント アドバイス

- ※しまう前に、羽根はたきなどでホコリを丁寧に払い落としてください。また、飾り金具や鉄形など、金属部分に指紋がついている場合は、乾いた柔らかい布で、丁寧に拭き取ってください。額汚れも同様です。
- ※しまう時も飾る時と同様に手袋をするようにしましましょう。
- ※防虫剤は金属腐食のおそれがありますので、十分にご注意ください。



### 安全に関するご注意

【保護者の方へ】必ずお読みください。

- 小さなお道具がありますので、お子さまがなめたり、誤って飲み込まないようにご注意ください。窒息などの危険があります。
- お子さまによる製品の取り扱いに際しては事故・破損等、十分にご注意ください。  
※観賞用以外には使用しないでください。